



園だより

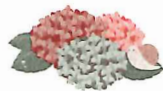


6 月 号
2021年6月1日発行
ひまわり第1保育園
TEL 22-5172 FAX 22-3911
dai1@h-himawari.net

植物の葉っぱ一枚一枚が青々と輝き新緑が美しく気持ちがいい季節ですね。先日、いちよう組が近くの苗もの屋さんに野菜の苗を買いに行き、畑にトマトやキュウリ、スイカなどの夏野菜を子どもたちと植えました。春に植えたじゃがいもも芽が出て今では大きな葉を茂らせています。小さい子から大きい子まで畑を見に行くことが楽しく、畑を覗いてみたり、「芽が出たね」「〇〇にして食べたいね」と野菜の生長をとても楽しみにしています。また、園庭ではクローバーやシロツメクサを摘んで草冠を作ったり、ミミズやおけら、かえる、バッタなどの小さな生き物を見つけあそんでいます。

お知らせ

- ☆ 園児健診があります。3日(木)は、もも組 たんぽぽ組 ちゅうりっぷ組
10日(木)は、ばら組 いちよう組 ぼぶら組
- ☆ 23日(水) 歯科検診があります。
- ☆ ぎょう虫検査を次の日程で行います。
16日(水) ぎょう虫セロハン配布
17日(木)と18日(金)の朝 採取
18日(金) 提出
たんぽぽ組以上のクラスの園児は全員検査を行います。
忘れた方は21日(月)を提出予備日にしています。全員提出してください。
- ☆ 7月17日(土)に行う予定の夏まつりについては現在検討中です。
後日、詳しい内容をおたよりでお知らせします。
- ☆ 18日(金)に笹巻き作りをします。例年、保護者の方にお手伝いに来ていただいているのですが、今年はぼぶら組の子どもたちと職員で笹巻き作りをします。



ばら組 (3歳児)

3歳児クラスになり、新しい生活にもだんだんと慣れてきました。毎日のように「おおかみごっこしよう」「むくくりくまさんしよう」「リズムしよう」と自分たちが好きなあそびに、友だちや担任を誘って一緒に楽しんでいます。その中でもおおかみごっこは大好きなあそびで、色々な場所を家にみたく「トントントンあけておくれ、おかあさんだよ」「あけないよ、手を白くしておいで」などオオカミと子ブタ役になりきり可愛らしいやりとりをしながら楽しんでいます。子どもたちはオオカミから逃げようと一生懸命走っています。また、しっぽをつけた友だちを追いかけるしっぽとりも、繰り返し楽しんでいるあそびです。

砂あそびでは、トンネルが繋がると、そのトンネルに自分たちで運んできた水を流して泥んこあそびが始まります。

他にも団子作りが面白く、築山まで持って上がり並べたり、沢山作ってアイスクリーム屋さんごっこをしてあそんでいます。

最近では、「どろだんご」という絵本が好きで、よく読むのですが、山から転がして団子の硬さ比べをする様子が描かれている場面になると、子どもたちはわくわくした表情で見ているので、この絵本を繰り返し楽しみたいと思います。



～水・砂・土など変化する素材を使って～

一日のほとんどを戸外で過ごす、ひまわりの子どもたち、0歳から6歳まで年齢は異なっていますが、あそぶ中身のほとんどが、水・砂・草花・小動物とのふれあいです。裸足で踏みしめる。水・砂・土の感触は子どもたちの脳に心地よい刺激を与え自立神経がたくましく育つと言われています。

変化する素材(砂・水・土)は子どもの働きかけに自由自在に応じてくれます。乳幼児期の水あそびへの欲求はすごいものです。年齢が高くなると共に砂を求め、砂・土を使ったあそびを楽しめるようになります。

砂・土あそびにも豊富な水が必要で、全身ぬれながらも、空き缶・バケツなどで運びます。このあそびを繰り返すことで山川づくりや、ごちそうづくりなど創造性が豊かになります。また手や腕の発達にもつながっていきます。

年齢が進むにつれてお互いに模倣し、話しながら、土を掘ったり、一緒に水を運んだり協力しあう姿も見られるようになります。道具も巧みに使うことをおぼえ、年齢に適したあそびができ、こんなに夢中になってあそべるものはありません。

0～6歳まで約80%の脳細胞が作られるといわれます。人としての基本の脳を豊かにしていくのは、五感を使ったあそびです。特に皮膚刺激はとても大切です。夏は暑く、冬寒い、四季の移り変わりを肌で感じ、流水、水たまり、さらさら、べちゃべちゃなどのさまざまな感触が子どもの意欲をかきたて、脳を発達させていきます。幼いうちから文字・英語・運動・メディア教育(知育)に走ってしまう親も少なくありませんが、保育園時代に大切にしたいのは、こうした自然や五感をとことんあそびの積み重ねです。

子どもの発達にとって欠くことのできない水・土・砂あそびをわたしたちはこれからもたくさん保障していきたいと思っています。

ちゅうりっぷ組 (2歳児)

新しいクラスにもすっかり慣れ、元気いっぱい過ごしている子どもたちです。給食室を覗いたり、大きいクラスやテラス、ちゅうりっぷの部屋を自由に行き来している子どもたちです。

朝の牛乳を飲み終わるとすぐに園庭へ出てあそび、砂でケーキや団子を作ったり、砂山や泥んこプールで泥あそびをしたりと水や砂でのあそびを楽しんでいます。また、ままごとあそびも好きです。エプロンや三角巾を身に着け、フェルトで作った食材と木の食器を使ってご飯を作ったり、カバンを下げて「牛さん見に行こう!」とテラスに出て行ったりと大人や友だちと一緒にやりとりを楽しみながらあそんでいます。「〇〇も!」と友だちと一緒にあそぶ事が楽しい子どもたち。時に思いの違いでぶつかり合うこともありますが、思いを言葉に置き換えてあげながら関わっているところです。これから子どもたちと一緒にあそんでいく中で笑ったり、泣いたり、怒ったり、そんな色々な姿を見守りながら過ごしていけたらいいなと思っています。

ちゅうりっぷ組の子どもたちと楽しんでいる「一匹ののねずみ」の手あそびを紹介します。最後に腰に手を当て”ちゅー”と言う姿が可愛らしいですよ。

1、一匹の野ネズミが



2、穴ぐらに



3、とびこんで



4、ちゅちゅちゅちゅX



5、大騒ぎ



6、ちゅう!



6 月

子どもたちが過ごしている様子や
楽しんでいるあそびを紹介します。

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
行事	安全点検の日		園児健診 (もも・たんぽぽ・ちゅうりっぷ)	ぼぶら合宿				弁当の日				園児健診 (ばら・いちよう・ぼぶら)			合同リズム	ぎょう虫検査配布		ぎょう虫検査提出					歯科検診 ブラッシング指導	避難訓練	誕生会 役員会					

